

しょうがいしゃ

ちいき せいかつ しょうほうし



「障害者」の地域生活情報誌

Vol. 36

ぶるーむ.com

2017.8

なつごう  
夏号

じぶん せいかつたの  
～ 自分の生活楽しんでますか？ ～

わ じゅんび  
※スイカ割りの準備です。



# CONTENTS

P2 教育対談 後編

P6 わっしょい報告

P8 会員募集!!

P9 活動報告

## ◆「ぶるーむ」の由来◆

英語のbloomをひらがな表記したものです。  
bloomには、「(花が)咲く」「(才能・事業などが)花開く」などの意味があります。この北九州の地で、自立生活の土壌をあらためておすことから始め、それぞれの自立生活の種を植え、色とりどりの自立生活の花が咲きほこるという願いをこめました。

# きょういくたいだん 教育対談！！

## へんしゅう ひとこと 編集より一言

どーも、編集のKIIです！！今回は、前回に引き続いて「教育対談！！」の後編となります。今回もページ数多めですが、頑張って読んでもらえると嬉しいです。なお、ページ数の都合上、前回の内容の確認などは各自でお願いします（笑）

田中：田

高尾：高

油田：油

季松：松

高：じゃあ次のお題なんですけど、大学に通うのに苦労したことをお願いします。季松君は大学は徒歩で？

松：JRと徒歩で。

高：JRって今（H29 3月）それこそ無人駅に対する署名活動ありましたけど、一人で乗るときに困ったこととかって何かない？

松：毎回JR乗るたびに駅員さん呼ぶとか。

高：帰りの時間を駅員さんに聞かれたりする？

松：聞かれるときは大体一時間後くらいにきますとか、でもほとんど聞かれないんで、行ったときに何時のにすぐ乗ろうとしたら駅員さんに聞けばすぐ対応してくれるので。あ、折尾駅ですか？折尾駅は駅舎が古くて上りのホーム側にエレベーターが無くて、階段の昇降機しかなかったので毎回駅員さん呼んで、5分くらいかけて上り下りしてました。でも今は両方のホームにエレベーターがあるので、車両に乗る時だけ駅員さん呼んでます。

高：雨の時とかってどうしてるの？

松：親に送ってもらって、あっても小雨の時は濡れて帰ります。

高：ゆいちゃんは通う時に何か困ったことはある？

油：通学の間ってことですね。まあ雨の日は季松君と同じように用意が大変なんで、カッパ着るのが面倒くさいとか、脱いだ後も面倒くさいとか、私の友達が車いす専用のスゴく着脱しやすいカッパがあるよと教えてくれて、でも5万円とかで、わあだったら面倒くさいやつでいいやと思ったり。

高：今はちなみに徒歩？

油：大学内に住んでいるんで、徒歩と言っていいかわからないですけど、大学が家みたいなの。でも住んでる場所からキャンパスまで少し距離あるから雨の日はやっぱり面倒くさいかな。でもまあ仕方ないかな、慣れるしかないかな。

高：高校の時はどうしてたの？

油：親に送り迎えしてもらってました。

高：田中さんは？

田：高校の時は特支だったんだけど、スクールバス俺の住んでるところまで来なかったよ。アハハ。で、大学もずっと送り迎えしてもらってて、あってもちょうど大学院入った頃ぐらいからスローバスが増えだして、アメリカ行ったりしたから、公共交通機関使わないといけなくなって思うようになってて、で、週三日くらいしか大学に行かなくてよかったから、最後の一年・二年は自分で徒歩とバスで行き帰りしてたわ。

高：では最後のお題になるんですが、大学に行って良かったことを。ゆいちゃんは一年目なんであれですが、それでも何かあればよろしくをお願いします。じゃあ田中さんから。

田：えーと、まあ2つあるんだけど、一つ目はやっぱり今でも付き合いよる友達ができただけかな。俺はまあサークルと言うか自治会に入ったんやけど、そこでやっぱり今でも付き合いよる友達ができただけなのは良かったねえ。大学って授業だけじゃなかなか友達ができないってところがあるけど、小中高みたいなクラスって感じではないからね。うん。あと二つ目は、何回か異性に告白してフラれるって経験ができただけかな。ははは・・・。

高：(笑) じゃあ季松氏、大学行って良かったことを。

松：僕は・・・結構動ける範囲が増えたことです。中学高校くらいまでは、授業が終わったらそのまま真っ直ぐ家に帰るとかだったんですけど、大学入ったぐらいからは、早く授業が終わるんで、お昼自分で食べに行ったりとか、買い物したりとか、映画観たりとか。

高：なるほど。では、ゆいちゃんお願いします。

油：一人暮らしがやっぱりできるようになったこと、大学に行くことが私にとって一人暮らしをするチャンスだったので、一人暮らしを経験できているのは貴重だなと。京都に行かなかっただら経験することはありえなかったし、実家で暮らすことと一人暮らしは全然違うから、家族と生活しない生活って。自分で家事をするのもそうだし、ヘルパーさん使って生活するってのもそうだし、自分で自由に時間を使えるってのもそうだし、いろんな面で実家暮らしじゃ経験できなかった大変さや楽しさを、今味わってるなって感じです。

高：ふーん。じゃあ大学に行ってこれからしてみたいことは？

油：根っからのものもあるけど、そんなにまだ、友達と深い関係ってのは無いから、機会があれば友達と旅行とかに行きたいなあとか。

高：他には？

油：他かぁ。結構今でも自由に生活はしてるから・・・今のところは・・・もうちょっと遊んでみたいかな。

高：京大生って遊べるんですかね？

油：めっちゃ遊んでますよ！

高：ほんとに！？

油：京大生で、いかに授業に出ずに単位を取るかを極めている人もいるし、サークルに100%注いでる人もいるし。だからテストの時とかになると、この授業こんなに受講生いたの？って、普段は数十人なのに教室ギュウギュウみたいな。

高：へえ、外からのイメージとはだいぶ違いますね。

田：でも大学ってそんなもんよ。

高：・・・。

高：ほんとに!?

油：京大生で、いかに授業に出ずに単位を取るかを極めている人もいるし、サークルに100%注いでる人もいるし。だからテストの時とかになると、この授業こんなに受講生いたの?って、普段は数十人なのに教室ギュウギュウみたいな。

高：へえ、外からのイメージとはだいぶ違いますね。

田：でも大学ってそんなもんよ。

高：・・・。

田：あ、でも今話よって思ったけど、特支の環境と普通校の環境で普通校はこっちから言わないと何もでてこんって話やったけど、今それこそ差別解消法って合理的配慮は、本人からの申し出があって初めて引き出されるものってのがあるよね。だけこれって、特支の今の環境ではさあ、それすらできんなあってのは気付いたね。特支はあっていいと思うけど、やっぱりその辺の支援とかを特支でせんと、いつまでたっても社会は変わらんよねって思う。

高：難しいっすよね。言わないと変わらないですし、社会も言われることを待っているんでしょうし。

田：自分に必要な介助を言う訓練ってのが必要なのかな。

高：言える人たちは言わないといけないだろうし、そうじゃないと言えない人たちの分の声が届かないんですよ。言えない人たちには言えない人たちの配慮が必要なのは間違いないんで、言える人たちは自分に対する配慮ってのをどんどん言うべきだと。それでやっと社会が障害に対して対応できる、強いて言うなら障害が無くなるっていう状況がでてくるんだから、ぜひぜひ皆さんお二人ともお若いので、そうですね田中さん、僕、今お二人って言ったので。うん、ね、がんばってください。頑張ってくださいって言ったらなんか上からなんでちょっと違うな。頑張らせてください、かな。

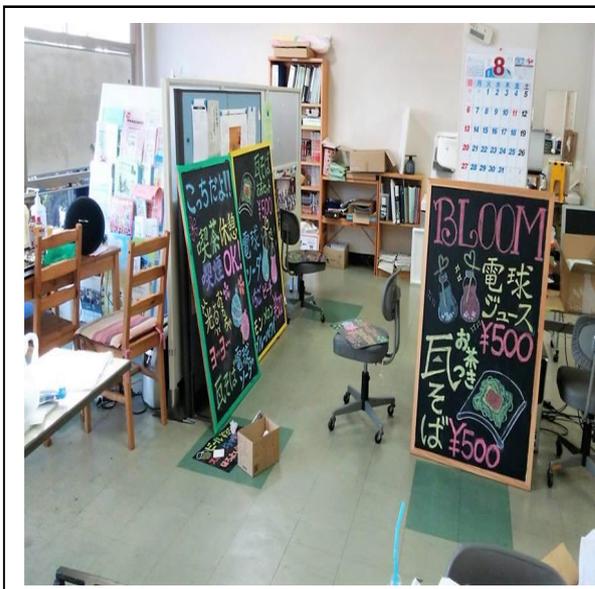
田：よーわからん。

高：ありがとうございました。じゃあこんな感じで終わらせてもらいます。お疲れ様でした。

きょうりょく  
**ご協力ありがとうございました!!**

## わっしょい百万夏まつりに出店してみた

脂ののったサンマの美味しい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？  
さて、この度ぶるーむは、去る8月5日に催された、「わっしょい百万夏まつり」に出店して参りました。  
毎年恒例となったこのイベントですが、近年は雨が降って気温が上がらず、飲み物が売れなかつたりと、天気に悩まされてきました。今年はといいますと、台風の影響で強風が吹き乱れ、さらには例年二日間行われていた祭りが、一日のみになってしまいました。そんな逆境の中、奮闘した夏祭りを振り返っていこうと思います。



◆前日の事務所の様子  
汚いですね・・・。  
物が散乱しております。  
建物自体が古く、数カ月前は何か所も雨漏りをしていて、後処理が大変でした。宝くじで大当たりされた方、お金が有り余っている方、寄付金のご連絡お待ちしております。  
この看板は、掲示用のコルクボードの裏にダイソーの黒板ペイントを塗り、女性スタッフ1名が書き上げて作りました。

◆電球ジュース仕込みの様子  
今年は、瓦そばと最近流行りの電球ジュースなどを出店しました。  
電球ジュースとは、電球の形をしたプラスチック容器の底に、簡単な3色LEDライトがついており、カラフルな色のジュースとライトの色の調和を目で楽しむ物です。味に期待してはいけません。鮮やかな色の魚ほど不味いように、鮮やかな電球ジュースほど不味いです。一言でまとめるなら、「ただの炭酸シロップ」。





◆店舗Aの様子

今回店舗を2か所構えました。  
 写真では伝わり難いと思いますが。  
 バーベキューセットの上に瓦を敷いて本格的な瓦そばに挑戦しております。台風で風が強かった為、お客さんの目の前で焼けなかったのが、残念です……。皆さん物珍しそうに見て、通り過ぎていくのですが、美味しいんですよこれ!! 簡単なので、ご家庭でも是非チャレンジしていただきたいです。

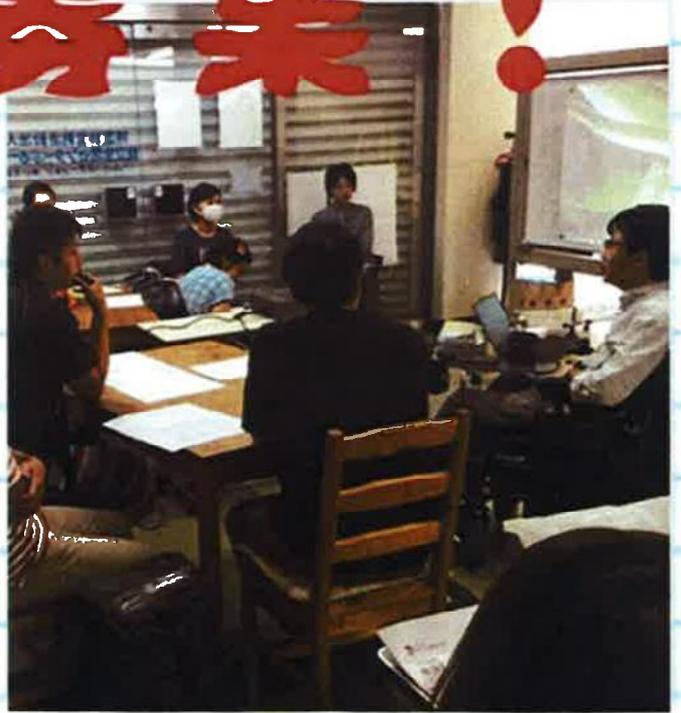
◆店舗Bの様子

天気が良く気温も上がり、例年より早いペースでビールが売れていき、売り始めて3時間ほどで在庫が切れてしまいました。もう少し仕入れておくべきだった反省としております。  
 電球ジュースも不良品も除いて完売することができました。  
 ただ、突風の影響でテント内の発泡スチロールが飛散しております。売り物に影響がでなかったのが救いです。



・・・とこんな感じで、今年の祭りを無事終えることができました。  
 二店舗同時に出店することが想像以上に大変でしたが、この悪条件の中、なんとか赤字に  
 ならず終えることができたのは、ボランティアはじめスタッフ皆様のおかげです。  
 ご協力していただいた皆様ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。  
 来年は、今年の反省をふまえ、より良いものにしていきたいと思っております。  
 その為にも皆さんの協力が必要です。祭りを手伝いたい方、一緒に楽しみたい方、毎年募集  
 しておりますので、興味のある方はご連絡ください。それでは皆さんごきげんよう!!

# 会員募集!



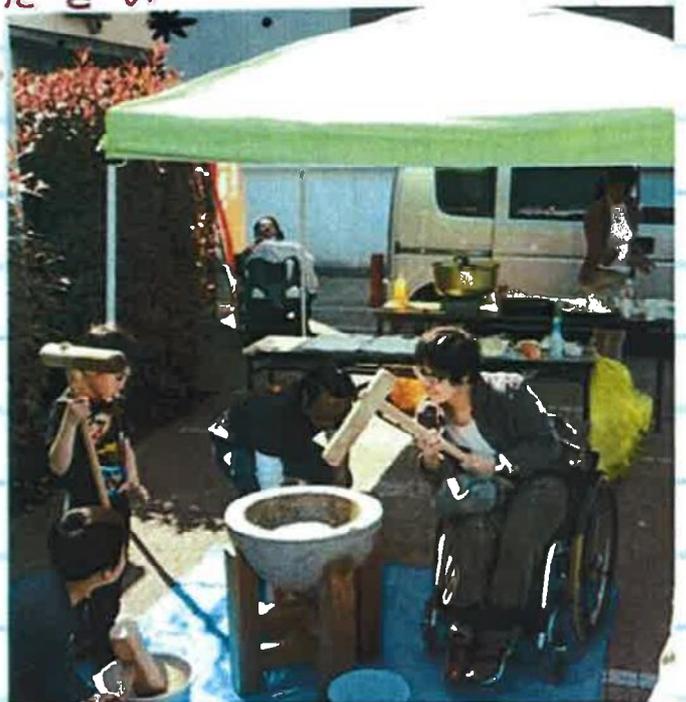
ふる一むでは、障害のある仲間の自立を支援しています。  
一人でも多くの自立した障害者が、地域で生活することで  
社会は素晴らしいものになると信じます!

○正会員 3000円/年

○賛助会員 5000円/年

**会員の年度更新も是非お願いします!**

※振込先は会報刊末をご覧ください



かつどう ほうこく  
活動報告

へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ  
平成29年2月~平成29年4月

がつ  
2月



しょうだんれん しょうがいしゃさべつかいしょうじょうれい つく  
障団連「障害者差別解消条例を作ろう！」  
プロジェクト⑦

けんしゅう うんどう れきし  
ヘルパー研修③A「IL運動の歴史」

よろず!

かわらまちしゃかいふくしきょうぎかい ちいきふくしこうえんかい  
香春町社会福祉協議会「地域福祉講演会」

じりつしえんきょうぎかい  
自立支援協議会

ふくおかけんりつとくべつしえんがっこう きょうしつ  
福岡県立特別支援学校ピアカン教室

りじかい  
理事会

がつ  
3月



しょうだんれん しょうがいしゃさべつかいしょうじょうれい つく  
障団連「障害者差別解消条例を作ろう！」  
プロジェクト⑧

きゅうしゅうむじんえきかほんたいしよめいうけわたし  
JR九州無人駅化反対署名受渡

きたきゅうしゅうしんたいしょうがいしゃそうだんけんしゅう  
北九州市身体障害者相談員研修

ふくおかけんりつとくべつしえんがっこう きょうしつ  
福岡県立特別支援学校ピアカン教室

イオンレシートキャンペーン

きゅうしゅう けんしゅうかい  
JIL九州ブロック研修会

しょうだんれん しょうがいしゃさべつかいしょうじょうれい つく  
障団連「障害者差別解消条例を作ろう！」  
プロジェクト⑨

ごうぞうていしき  
ふるーむ3号贈呈式  
(24時間テレビチャリティー募金)

じょうにんいんかい  
JIL常任委員会

けんしゅう うんどう れきし  
ヘルパー研修③B「IL運動の歴史」

はなみ  
花見

がつ  
4月



せいなんじょがくいんだいがくしょうがいがくせいしえん  
西南女学院大学障害学生支援セミナー  
でまえこうぎ  
出前講義

こくら がくいんでまえこうし  
小倉リハ学院出前講師

すいしんこうしょうけんしゅう  
推進交渉研修

むろまちらくいち しゅってん  
室町楽市もちつき出店

へん しゅう こう き  
**編集後記**

なつ 夏です！ もうしょ 猛暑です！！ キツイです（笑） わらい さいきん 最近ようやくガリオリくんの美味しさ  
 きづ 気付いてきた今日この頃です。 おい  
 【K II】

■ **ロゴについて** ■



この3つが繋がったチューリップには、3J = 「自己選択」「自己決定」「自己責任」の意味と、この北九州の地で自分らしい、いきいきとした花を咲き誇らせてほしい・・・という願いがこめられています。

■ **会員募集** ■

自立生活センターの最大の特徴は、運営や各種サービスを「障害者」自らが中心となって行っていることです。これは、「障害者」にとって何が必要かということが一番知っているのは「障害者」自身であると考えるからです。

「自立生活センターぶるーむ」はこの考えのもと、2007年10月に産声をあげました。当団体の活動は、皆さまからのご寄付と会費により支えられています。

ご支援とご協力をお願い致します。

会員種別	年会費
正会員 当法人の目的に賛同し、法人の活動に責任を持って参加していただける個人の方。	3,000円
賛助会員 当法人の事業を資金面などで賛助していただける個人及び団体の方。	5,000円

【銀行振込】 銀行名：西日本シティ銀行 室町支店  
 口座名義：特定非営利活動法人 自立生活センターぶるーむ 理事 田中雄平  
 口座番号：1694039

編集人 連絡先 NPO法人 自立生活センターぶるーむ  
 〒803-0818  
 福岡県北九州市小倉北区豎町2-1-5 豎町ビル1F  
 TEL 093-562-5431  
 FAX 093-583-3257  
 E-Mail [cil-bloom@nifty.com](mailto:cil-bloom@nifty.com)  
 URL <http://homepage3.nifty.com/cil-bloom/>  
 定価 100円